

インド共和国外務・議会担当閣外大臣大谷大学を表敬訪問 ラビンドラナート・タゴール胸像受贈 寄贈式：2023年11月9日（木）10:10～10:30 会場：響流館（こうるかん）

大谷大学（所在：京都府京都市北区小山上総町／学長：一楽 真）は、この度、インド政府の方よりラビンドラナート・タゴール胸像を受贈することとなりました。

本学とインド共和国は、詩人であるラビンドラナート・タゴール氏が1924年に来訪したことに始まり、教育・研究の双方で交流を継続してまいりました。これらの交流が評価され、2022年にインド政府より「仏教学振興賞(Award for Promotion of Buddhist Studies)」を受賞いたしました。

同賞受賞後には、インド共和国の3大学（Nalanda University・Kalinga Institute of Industrial Technology Deemed to be University・Kalinga Institute of Social Sciences Deemed to be University）、国立研究所であるNational Mission for Manuscriptsと学術交流協定を締結し、さらにはインド研修旅行への学生派遣など、さらなる交流を行ってまいりました。

これらの活動がインド政府に評価され、この度100年前に本学との交流の礎を築いたラビンドラナート・タゴール氏の胸像を受贈することとなりました。

つきましては、急なご案内となり申し訳ありませんが、概要をお知らせいたしますので、ご多忙とは存じますが取材を賜りますようお願いいたします。

※本件について取材のご希望がございましたら、下記までお問合せください。

インド政府出席者

H.E. Shri V. Muraleedharan, Minister of State for External Affairs and Parliamentary Affairs, Government of India
(V. ムラリーダラン インド共和国外務・議会担当閣外大臣)

Mr. Nikhilesh Giri, Consul General of India, Osaka-Kobe
(ニキレーシュ・ギリ 在大阪・神戸インド総領事)

大谷大学出席者

Prof. Ichiraku Makoto / President, Otani University
(一楽 真 大谷大学長)

Prof. Hirokawa Tomoki / Vice President for Research and International Affairs
(廣川 智貴 研究・国際交流担当副学長)

Prof. Dash Shobha Rani / Professor, Faculty of Letters
(ダシュ・ショバ・ラニ 文学部教授)

本学とラビンドラナート・タゴール氏との交流

1924（大正13）年6月17日に、ラビンドラナート・タゴール氏は本学に来訪。泉教授による歓迎文の朗読の後、会食等の交流を行った。

訪問日の前日（6月16日）には、講演会（主催 大谷大学、龍谷大学、佛教連合会）が岡崎公会堂にて実施された。当該講演会では、鈴木大拙教授が通訳を行った。



本学とインド共和国との交流

1958年の初代インド大統領ラジェンドラ・プラサード博士(Dr Rajendra Prasad)への名誉博士号授与（第1号）・記念講演、日印国交樹立50・70周年を記念する本学との共催事業（2000・2021年）、1991年から実施の「インド仏教遺跡研修（2週間）」（現在は、正規授業科目「インドの宗教と文化」として実施）。「仏教学振興賞(Award for Promotion of Buddhist Studies)」受賞（2022年）、Nalanda University・Kalinga Institute of Industrial Technology Deemed to be University・Kalinga Institute of Social Sciences Deemed to be Universityとの学術交流協定締結（2022年）、National Mission for Manuscriptsとの学術交流協定（2023年）など。

<本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先>

大谷大学 入学センター（広報担当） 後藤・野路

TEL：075-411-8114 E-mail:nyushi-c@sec.otani.ac.jp